

形 式 : 皮膚がん MM-CQ1-4

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	悪性黒色腫	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Association of UV index, latitude, and melanoma incidence in nonwhite populations--US Surveillance, Epidemiology, and End Results (SEER) Program, 1992 to 2001.	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	MM-CQ1-4	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (V)	
	Pubmed ID	15837865	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Arch Dermatol	
	雑誌 ID		
	巻	141	
	号	4	
	ページ	477-81	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2005	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Eide MJ,	ブラウン大学
その他著者 1		Weinstock MA	同上
その他著者 2			
その他著者 3			
その他著者 4			
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

一次研究の 8 項目	目的	アメリカにおける非白人種のメラノーマの発生と紫外線の影響を明らかにする		
	研究デザイン	記述研究		
	セッティング	アメリカ合衆国 Surveillance, Epidemiology, and End Results (SEER) Program を構成する 11 の癌登録データベース		
	対象者	1992 年～2001 年に登録されたメラノーマ患者		
	対象者情報 (国籍)	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず (2)		
	対象者情報 (性別)	1.男性 2.女性 3.男女区別せず (3)		
	対象者情報 (年齢)	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず (22)		
	介入 (要因曝露)	紫外線曝露指数、居住地緯度		
	エンドポイント (アウトカム)	エンドポイント	区分	
		1	メラノーマの発生率	1.主要 2.副次 3.その他 (1)
		2		1.主要 2.副次 3.その他 ()
		3		1.主要 2.副次 3.その他 ()
		4		1.主要 2.副次 3.その他 ()
		5		1.主要 2.副次 3.その他 ()
		6		1.主要 2.副次 3.その他 ()
		7		1.主要 2.副次 3.その他 ()
		8		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	9		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
	10		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
	主な結果	白人のみで紫外線曝露指数とメラノーマの発生率の有意の相関 ($r=0.85$, $p=.001$)。黒人、アメリカインディアン、ラテンアメリカ系住人、アジア人では優位の相関なし。居住地の緯度とメラノーマの発生率の有意の逆相関も白人にのみあり ($r=-0.85$, $p=.001$)、他の人種にはなし。		
	結論	アメリカ合衆国の有色人種では、メラノーマの発生と紫外線が関連するという証拠はない。		
	備考	文献整理番号：メラノーマ Q1 文献番号 4		
レビューワーコメント	レビューワー氏名	高田 実		

	レビューワーコメント	<p>エビデンスのレベル分類（ V ）</p> <p>アメリカ合衆国における調査であり、アジア/ポリネシア系住民、黒人、アメリカインディアン、ラテンアメリカ系住人がすべて含まれる。しかし、この調査におけるアジア/ポリネシア系住民の人口 10 万人あたりのメラノーマ年間発生率は 1.3～1.6 で、日本における発生率に近く、このデータは日本人にもほぼ適応できると考えられる。</p>
--	------------	---